

～霊湯大湯の由来と丑湯伝説～

建久年間（1190～98年）円智上人が盛夏の頃、病魔に悩まされ、数多くの薬を用いたがその功もなく、ひたすら大日様に平癒のお祈りをしたところ、ある夜夢の中で突然枕もとへ童子が現れて、「汝の病苦は、土用の丑の日に温泉で沐浴すれば快方する」と告げた。

上人は童子に「その温泉は、何処にあるか」と尋ねると「この郷にある」と答え、土用の丑の日に近くの辺りを探していると、川原から温泉が湧き出ているのを発見した。

川原の湯を堰き止めて入浴したところ、日増しに平癒したということである。

蔵館に初めて温泉が発見された、この時を記念して丑湯祭りをおこなっている。

その場所が蔵館の大湯であるといわれている。

（大鰐町史より）



大鰐温泉郷 大湯会館



〒038-0212

青森県南津軽郡大鰐町大字蔵館字村岡53番地2

☎ 0172-47-8244



大鰐温泉郷 大湯会館



利用時間

区 分	時 間
集会室	午前9時から午後9時まで
浴 場	午前6時から午後9時まで

- ・休館日は毎月第2水曜日です。
- ・集会室ご利用の際は事前予約をお願いします。

利用料金

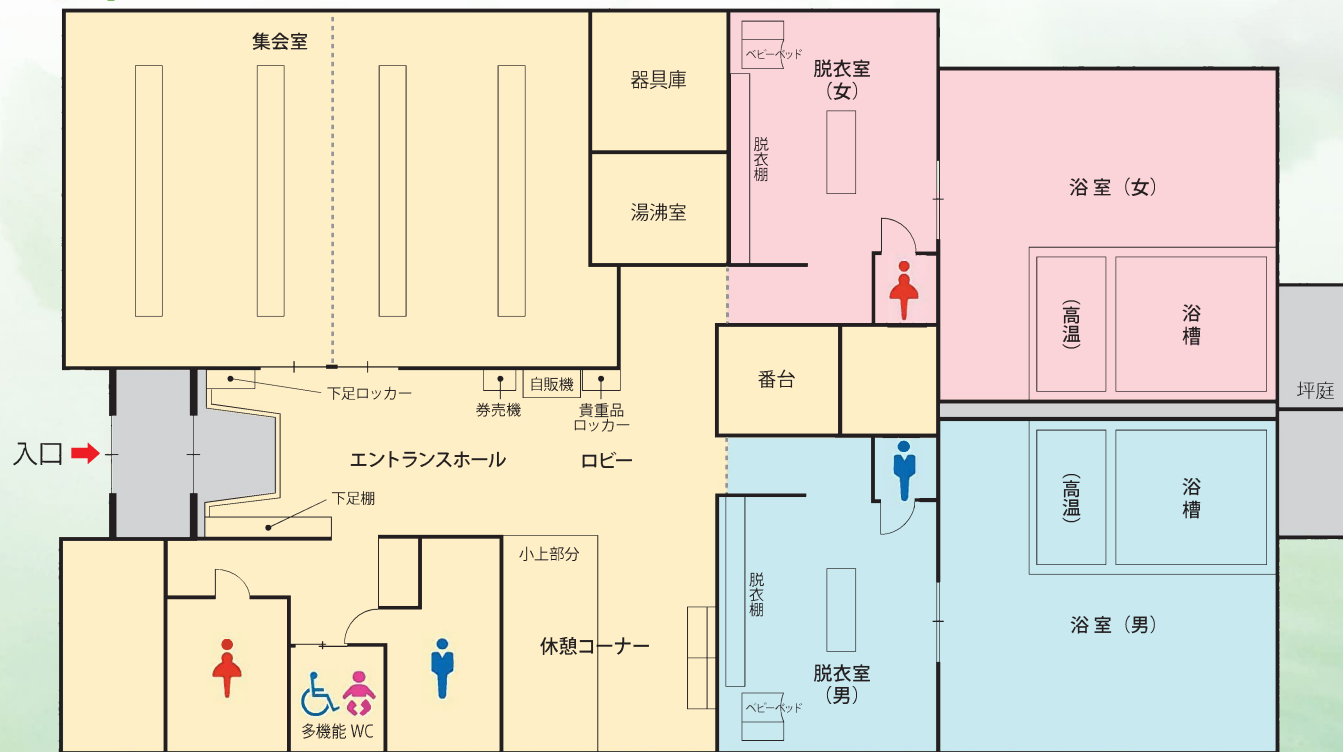
区 分			料 金
集会室（1時間につき）			1,500 円
浴 場	個人 （1回につき）	大人（中学生以上）	300 円
		小学生	50 円
	回数券	大人（中学生以上）	3,000 円
		小学生	500 円

- ・未就学児は無料です。

集会室



館内図



休憩コーナー



浴場

